

白河

SHIRAKAWA

福島県中通りの南端に位置する市です。西に高くそびえる那須連峰を望む、歴史と文化のいきづくまちで、周辺部は緑の山々に囲まれ、豊かな自然に恵まれています。また、東北の玄関口として古くから栄え、歌枕として能因法師をはじめ多くの歌人に詠まれてきた「白河関跡」や「小峰城跡」など、多くの史跡が存在します。

■白河提灯まつり

平成30年9月14日(金)～16日(日)
場所:鹿嶋神社周辺および旧奥州街道沿い

白河城下の総鎮守である鹿嶋神社の例大祭。約360年の歴史と伝統を誇り、神輿の町内渡御や提灯行列、山車の引き回しなどが盛大に行われます。



■小峰城跡 国指定史跡

奥州関門の名城と謳われた小峰城は、結城親朝が14世紀中頃に小峰ヶ岡に城を構えたのが始まりで、寛永9年(1632)に江戸時代の初代藩主、丹羽長重が完成させた梯郭式の平山城です。



■南湖公園 国指定史跡 名勝

白河藩主・松平定信が、身分の差を越え誰もが憩える「土民共楽」の理念のもと1801年に築造した、日本最古といわれる公園。園内の翠楽苑では、本市が寄贈した行田蓮(古代蓮)も楽しめます。



白河グルメ



白河ラーメン
コシがある手打ち麺、味わい深いしょうゆ味のスープが特徴。市内には100軒を超える店が点在。



白河そば
白河藩主・松平定信が冷害に強いそばの栽培を奨励したことが起源。「日本四大そば処」の一つ。



南湖だんご
景勝・南湖の名物で、こしあん・みたらし・みそ・ごまなど種類豊富。

▶問い合わせ 白河市産業部観光課 ☎0248-22-1111(内線2210)

桑名

KUWANA

三重県の北部に位置する市で、東海道の要衝として栄えた城下町です。その名残は城跡だけではなく、まちのたたずまいや数多くの老舗などからも感じられます。また、現在は道路・鉄道など主要幹線も集中し、全国的にも有名なレジャーランドやアウトレットモールなどを擁する観光のまちとしても知られています。

■石取祭

国指定重要無形民俗文化財
ユネスコ無形文化遺産

平成30年8月4日(土)・5日(日)
場所:春日神社周辺

約40台の祭車が打ち鳴らす鉦や太鼓が響く、「日本一やかましいまつり」とも称される絢爛豪華な祭り。見事な彫刻と豪華な天幕が付いた祭車が勢ぞろいする様は一見の価値があります。



■六華苑 国指定重要文化財

木造2階建ての洋館(鹿鳴館を設計したイギリス人建築家ジョサイア・コンドル設計)と和館。国名勝指定を受けた日本庭園を持つ文化遺産です。本市寄贈の行田蓮(古代蓮)も楽しめます。



■九華公園

かつて「扇城」と呼ばれ、海道の名城とたたえられた桑名城の本丸跡と二の丸跡に造られた庭園です。桜やつつじ、花菖蒲が咲く憩いの場となっています。



桑名グルメ



ハマグリ
「その手は桑名の焼き蛤」と言われ親しまれてきた江戸時代からの名物。肉厚でやわらかな身が特長。



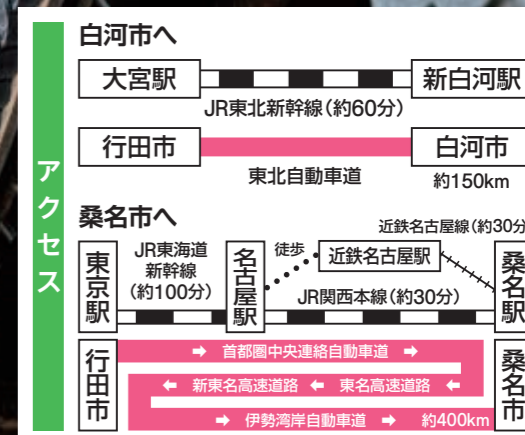
しぐれ肉巻きおにぎり
あさりのしぐれ煮を混ぜ込んだしぐれご飯をおにぎりにし、豚肉を巻いたご当地グルメ。

▶問い合わせ 桑名市観光文化課 ☎0594-24-1231

▶問い合わせ 秘書課(内線317) ※各施設の詳細は上記問い合わせ先までお願いします。

行田市・白河市・桑名市 友好都市締結20周年を迎えます

平成10年11月9日、行田市は福島県白河市、三重県桑名市と友好都市を締結しました。友好都市締結から20周年の年を迎えるにあたり、締結にいたる歴史やこれまでの交流事業、2市の観光情報などを紹介します。ぜひ、この機会に友好都市にお出掛けください。



友好都市締結調印式の様子

今からさかのぼること1995年前、時は江戸時代の文政6年(1823)、幕府の突然の命令により、忍・白河・桑名3藩間の大掛かりな国替え(三方領知替え)が行われました。忍藩主である阿部正権(阿部家は白河藩へ、白河藩主である松平定永(松平越中守家)は桑名藩へ、そして忍藩(松平越中守家)は桑名藩へ、そして忍藩には、桑名藩主の松平忠義(松平下総守家)が移ることになりました。3家は新たな地で歴史を刻み、そして各藩主の元で培われていた文化もまた、その土地の文化と融合しながら根付いていきました。こうして、豊かな歴史と特色ある文化を誇る3市の発展の礎が築かれていったのです。

この歴史的な出来事を縁に、時代を超えて行田市・白河市・桑名市の交流が生まれ、平成10年11月9日、友好都市を締結。今日に至るまで、その絆を深めてきました。

友好都市締結の歴史

これまで行田市・白河市・桑名市では、教育、文化、スポーツ、産業などさまざまな分野で交流し、友好親善を図ってきました。

例として、災害時に相互に協力する「友好都市相互応援協定」の締結をはじめ、職員同士の人事交流、各市のふるさと納税に友好都市の返礼品を追加した他、各観光協会が主催する観光物産交流や各体育協会が主催するスポーツ交流など多くの交流事業を実施しています。また本市では、市内小学校の給食で各市の郷土料理を提供し、食を通して子供たちに友好都市を知ってもらう取り組みも行っています。

友好都市締結20周年の節目を迎え、今後3市の友好関係が行政間をもとより市民レベルでより一層深まるよう取り組んでいきます。

友好都市間交流



三方領知替えを縁に締結した友好都市